



指定管理者制度を導入する蒲郡公民館

平成27年度から新たに、蒲郡公民館と三谷公民館に指定管理者制度を導入するための条例改正が行われました。この結果、指定管理者制度の導入施設は合計で40施設となります。

### ● 総務委員会での主な質疑

今回の2公民館の指定管理期間の予定はどのよう

か。  
答 1年間とする予定です。  
なお、既に指定管理を行っている他の公民館が、平成27年度末で期間満了になるので、今後は他の公民館の指定管理期間と合わせて5年間としていきたいと考え

問 ● 文教委員会での主な質疑

地方税法施行令が改正される都度、課税限度額を引き上げる必要があるのか。  
答 医療費の増大が続く中で、課税限度額を抑えることは、課税限度額を超える者の負担を増やさない効果はあるものの、中・低所得者層に負担を強いることがあります。相対的に所得のある方に負担をお願いせざ

ります。  
問 ● 文教委員会での主な質疑

割額及び世帯別平等割額の軽減措置についての対象世帯の拡大をします。

答 2つ目に、被保険者均等

税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を年額14万円から16万円に、介護納付金課税額に係る課税限度額を年額12万円から14万円に引き上げます。

1つ目に、国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を年額14万円から16万円に、介護納付金課税額に係る課税限度額を年額12万円から14万円に引き上げます。

ています。

### ● 国民健康保険税の課税限度額引き上げと軽減

対象世帯の拡大

(第38号議案)

## ■ 請 願

- ①「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める  
請願  
提出者 秘密保護法の廃止を求める東三河の会  
代表 長屋 誠 氏  
審査結果 不採択
- ②「解釈改憲による集団的自衛権の行使容認に反対する意見書」の提出を求める請願  
提出者 秘密保護法の廃止を求める東三河の会  
代表 長屋 誠 氏  
審査結果 不採択  
(○内の数字は、請願番号)

## ■ 6月定例会で議決された平成26年度補正予算

### (1) 島入歳出予算の補正

会計名	補正の主な内容	補正額	島入・歳出予算の総額
一般会計 (第1号)	市府舎管理事業費追加(1,731万円)	2億4,214万円	261億9,814万円
	基金積立金追加(6,500万円)		
	国民健康保険事業特別会計繰出金追加(4,403万円)		
	予防接種事業費追加(5,718万円)		
	排水路整備事業費追加(1,900万円)		
	教育文化スポーツ振興事業費追加(1,000万円)		
	旧勤労青少年ホーム解体事業費(2,648万円)		
国民健康保険事業特別会計 (第1号)	国民健康保険税(△2,405万円)	0	85億4,420万円
	繰入金(2,405万円)		
公共用地対策事業特別会計 (第1号)	一般会計繰出金	6,500万円	1億4,570万円
一般会計 (第2号)	地域健康増進促進事業費	2,385万円	262億2,199万円

### (2) 債務負担行為の補正

会計名	事項	期間	限度額
一般会計 (第1号)	ラグーナ蒲郡運営事業支援交付金	平成26年度 ～ 平成35年度	30億円

## ■ 意見書

- ①「手話言語法」制定を求める意見書  
内閣総理大臣  
(○内の数字は、意見書番号)